

令和 7 年度 学校経営計画書（案）

学校番号	75	学 校 名	浜松江之島高校	校 長 名	鈴木 雅道
------	----	-------	---------	-------	-------

1 スクール・ミッション

県西部地区の普通科・芸術科併置校の特色を生かし、多様な生徒の多様な進路実現や生きる力を育成する地域密着型の学校として、基礎力の定着を図る授業や地域と関連付けて自己の在り方を見通すキャリア教育・探究活動の実践を通して、知性や主体性、規律性を身に付け、地域や社会の発展に貢献できる人材の育成を目指す。
--

（探究とは、物事の意義や本質を見極めたり理解を深めたりすることをいう。以下、同じ。）

2 目指す学校像

(1) スクール・ポリシー

	グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
普通科	己の目標に向かって、信念をもって課題に挑む生徒 ・積極的に課題を発見し、諦めずに解決の道を探し続ける生徒を育成する ・感情や周囲に流されない信念を持ち、協調性と情報分析力で状況を把握し、地域や社会に働きかけることができる生徒を育成する	「分かる」授業の実践と地域社会との接点を提案する学校 ・個別最適な学習環境を提供することで、様々な課題について自分自身や周りの人たちとともに、考え、理解し、判断しようとする社会人になるための学力を保障する ・キャリア教育や探究活動等を行うことで、地域社会との接点を模索する ・多様な学習様態に対応することで、「分かる」喜びを味わい、自己肯定感を高める	多様性を受け止め、己の目標に向かって課題解決に挑む生徒 ・多様な価値観や考え方、言語、文化等を包含した環境下で、知性と創造力を発揮し、目標を設定しようと努力する ・知性と創造力を発揮し、進路選択を含めた自己実現に向かうことができる
芸術科	己の目標に向かって、信念をもって課題に挑む生徒 ・感性与創造性で自ら目標を設定し、諦めず努力する生徒を育成する ・感情や周囲に流されない信念を持ち、協調性と情報分析力で状況を把握し、地域や社会に働きかけることができる生徒を育成する	「なりたい自分」への成長を全力で支援する学校 ・個別最適な学習環境を提供することで、自分の表現や意見を発信できる社会人になるための学力を保障する ・探究的な学習の時間を中心に、幅広い芸術活動が体験できるカリキュラムを実現することで、地域社会と芸術との接点や、自分と芸術との関わりを探究する ・様々な芸術表現活動を通して、生涯にわたって芸術を愛好する心情を育む	多様性を共有し、知性と創造力を抱いて課題解決に挑む生徒 ・多様な価値観や考え方、言語、文化等を包含した環境下で、知性と創造力を発揮し、目標を設定することができる ・知性と創造力を発揮し、多様な進路選択から自己実現に向かうことができる

（知性とは、明白な答えがない問いや課題について考え、理解し、判断する能力のことをいう。以下、同じ。）

(2) スクール・ポリシー具現化の柱 ～生きる力を育むために～

- ア 学校全体の心理的安全性の向上と安心・安全な学校づくりの推進
- イ 基礎学力の定着と知性を身に付ける授業の実践
- ウ 主体性や規律性を身に付けて自己指導能力や地域貢献力を育む教育活動の実践
- エ 多様な生徒の自己実現に向けたキャリア教育や探究活動の推進

様式第 1 号

3 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載。太字または下線部は新規）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標（◎100% ○85% △70%）	担当部署
ア	(7) 問題行動や心身の不調、事故等を未然に防ぐ安心な学校づくり	挨拶の徹底、礼法指導の実施 教員からの声掛け、コミュニケーションによる生徒が相談しやすい環境作り 情報モラル教育の推進 交通安全指導の実施 生徒指導提要の遵守 不祥事根絶への取組の確実な実施	○挨拶や礼法が実践できている生徒 ○相談できる先生がいる生徒 ◎生徒が相談しやすい環境作りをした教員 ○学校生活に満足している生徒 ◎SNSに不適切な書き込みをしない生徒 ◎SNSの適切な使用を指導した教員 ◎自転車による加害事故がなかった生徒 ◎常に不祥事根絶を意識している教員	生徒保健課 総務情報課 各学年 管理職
	(イ) 防災対策 や環境整備等による安心・安全な学校づくり	防災・減災教育の実施による防災意識の 浸透 多様性を尊重する人権教育の推進 特別な配慮を必要とする生徒への チームでの対応 データを活用した体調管理の徹底 施設設備の危険箇所や破損等の早期把握、迅速な対応 多くの生徒が利用しやすい図書館や特別教室の整備 清掃指導の徹底とごみの削減 目的志向型の校内予算の編成と効果的・計画的な予算執行	◎ 荒天や災害時に自らの命を守ることを意識して行動しよう と心がけている生徒 ◎ 危機管理マニュアルを確認した教職員 ○相手を思いやる言動ができている生徒・ 教職員 ◎ 自分の心身の状態を正しく伝えよう とした生徒 ◎朝食を毎日摂るように心がけている生徒 ◎ 生徒の様子や実態を正しく把握し、適切な対応を心がけている教員 ◎定期的な安全点検を実施した教職員 ○学習環境が整っていると感じた生徒 △図書館を利用した生徒 ◎ごみの持ち帰りを行った生徒・教職員 ◎予算を計画的に正しく執行した教職員	教務研修課 生徒保健課 進路図書課 総務情報課 事務部 各学年
イ	(7) 知性を育む基礎学力の定着	小テストや定期テスト等の工夫による基礎学力の定着 データを活用した個別最適な学習の実践	○自らの基礎学力が身に付いた生徒 △生徒の基礎学力が向上したと感じる教員 ○ 自らの思考力が高まった生徒 △ 生徒の思考力が高まったと感じる教員	教務研修課 各教科
	(イ) 知性や表現力の向上につながる授業実践	ICT等を活用した授業、学習指導の充実 卒業・修了演奏会の充実 卒業制作・授業作品展の充実	○ICT等を活用して 分かる授業 が行われていると感じた生徒 ◎1日に平均1時間以上演奏した生徒 ◎4月に比べ美術の能力が向上した生徒	教務研修課 総務情報課 芸術科 各教科
ウ	(7) 主体性や規律性を身につける教育活動の実践	日々の生活や学校行事における生徒の主体性の育成 基本的生活習慣の確立	○学校生活や学校行事に主体的に取り組んでいる生徒 ◎欠席・遅刻をなくすように心がけた生徒 ○始業時間や提出期限を守っている生徒	生徒保健課 各学年
	(イ) 自己指導能力や地域貢献力を育む教育活動の実践	ルールを守る指導の実施 ルールを改善する取組の推進 地域との連携事業への参加	◎ 自らの行動を自ら監督しよう とした生徒 ○生徒が 自己目標を設定し、目標達成のために行動できるような工夫をした教員 ○地域との連携を目指した活動を通して貴重な経験をすることができたと感じた生徒	生徒保健課 総務情報課 各学年 芸術科
エ	(7) 3年間を通じたキャリア教育の実践	進路に関する面談の充実 面接指導や小論文指導の改善 出前授業、学校見学、インターンシップ、説明会等の効果的な実施 スタディサプリの 有効的な活用	○進路指導に満足している生徒 ○進路実現に向けて自ら行動している生徒 ○進学・就職説明会が役に立ったと感じた生徒 ○自らの学習する意欲が高まった生徒 ◎生徒の学習意欲が高まったと感じる教員 △ 自ら学習計画を立てることができた生徒	進路図書課 各学年 各種委員会
	(イ) 自己実現を目指す探究活動の実践	組織的な探究活動の実施 組織的な高特・中高連携の充実	○よりよい生き方について考えた生徒 ◎探究活動の目的を共有した生徒・教員 ○共生・共育について理解を深めた教員	教務研修課 各学年 各種委員会

